パースを線画で出力する方法

文書管理番号：1051-01

Q.質 問

パースを線画で出力したい。

A.回 答

パースは隠線処理を行い、線画として出力することができます。

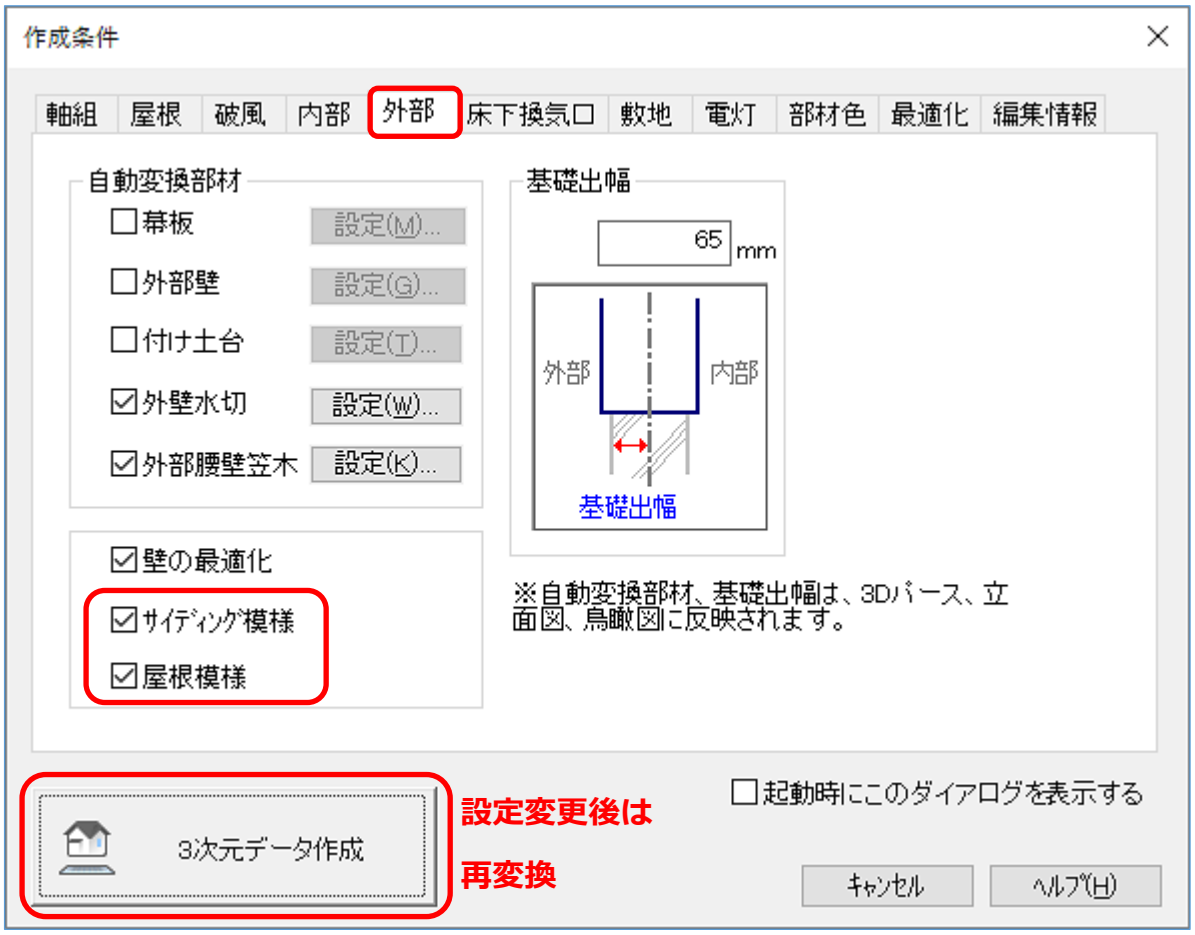
【注意】本操作は、A's（エース）の「1/100 平面図」機能が含まれるシステムで行えます。

操作手順

① (クイックメニュー)またはメインメニューから(３Ｄパース)をクリック

＊　パースを起動すると、３次元化が実行されます。

② (作成条件)をクリックし内容を確認



＊　(外部意匠配置)の(部分サイディング)で設定したハッチング模様を反映させる場合は、「外部」タブの「サイディング模様」にチェックを入れます。

(屋根伏図)の(屋根模様)で設定したハッチング模様を反映させる場合は、「屋根模様」にチェックを入れます。

設定を変更した場合は、「３次元データ作成」をクリックすると再変換が行われ、変更が反映されます。

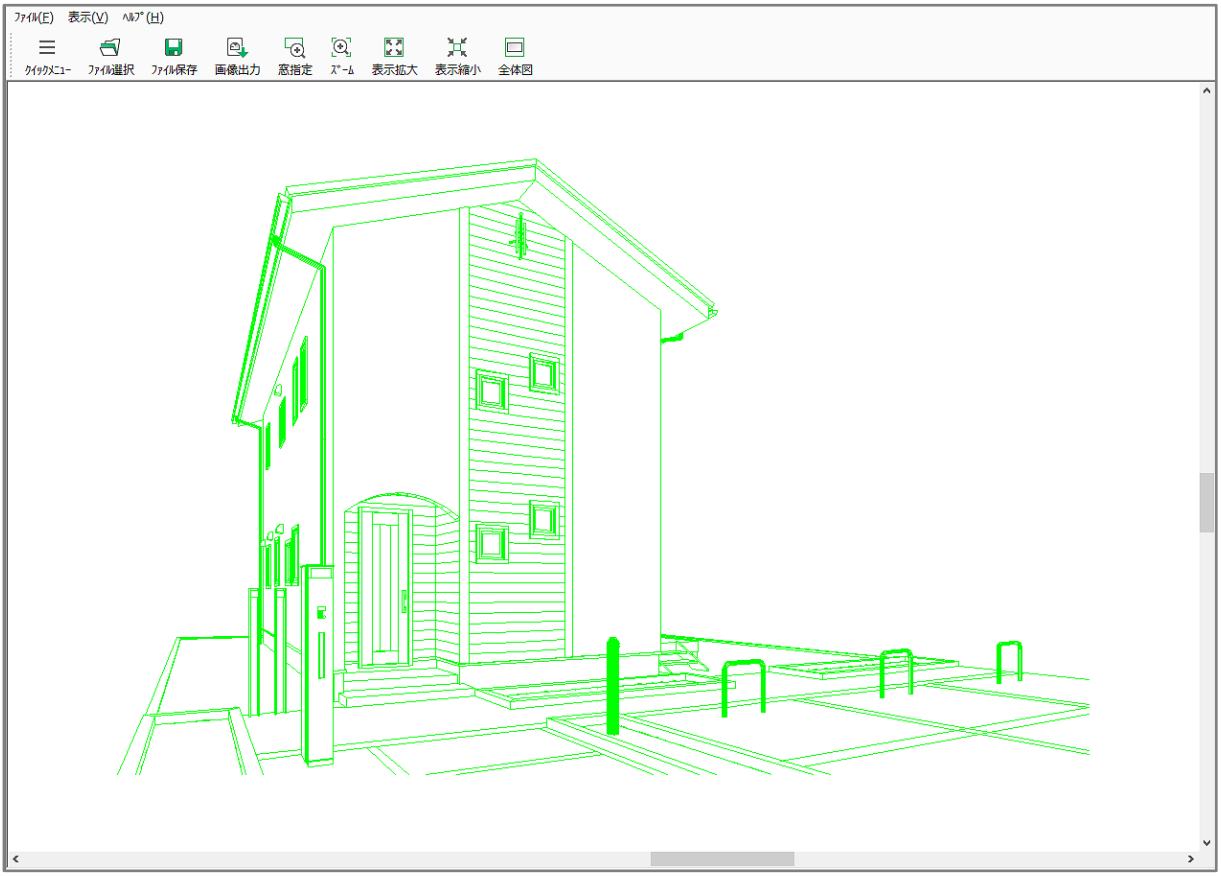
＊　「起動時にこのダイアログを表示する」にチェックを入れた場合は、操作①の 3D パース起動時に「作成条件」の画面を表示しますので、パース変換前に各種条件を確認できます。

③ 視点の位置や角度、距離を任意に調整

＊　パースを目的の視点で表示します。

④ 「レンダリング」⇒「図面出力」をクリック

＊ 隠線処理が実行され、線画のパースがサブウィンドウで表示されます。



＊ 表示メニューの各機能を利用し、図面の全体や細部を確認することができます。

⑤ 用途に合わせ、図面データまたは画像データとして保存

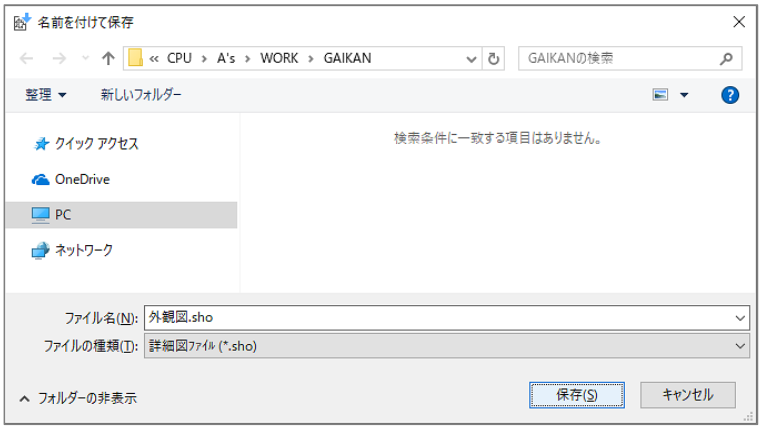
＊ 次のいずれかの方法で、図面または画像データとして保存します。

- **図面データとして保存する場合**

① (ファイル保存)をクリック

＊ 名前を付けて保存の画面が表示されます。

＊ 「ファイル」⇒「ファイルを保存」を選択してもかまいません。



② 保存場所、ファイル名、ファイルの種類を設定し、「保存」をクリック

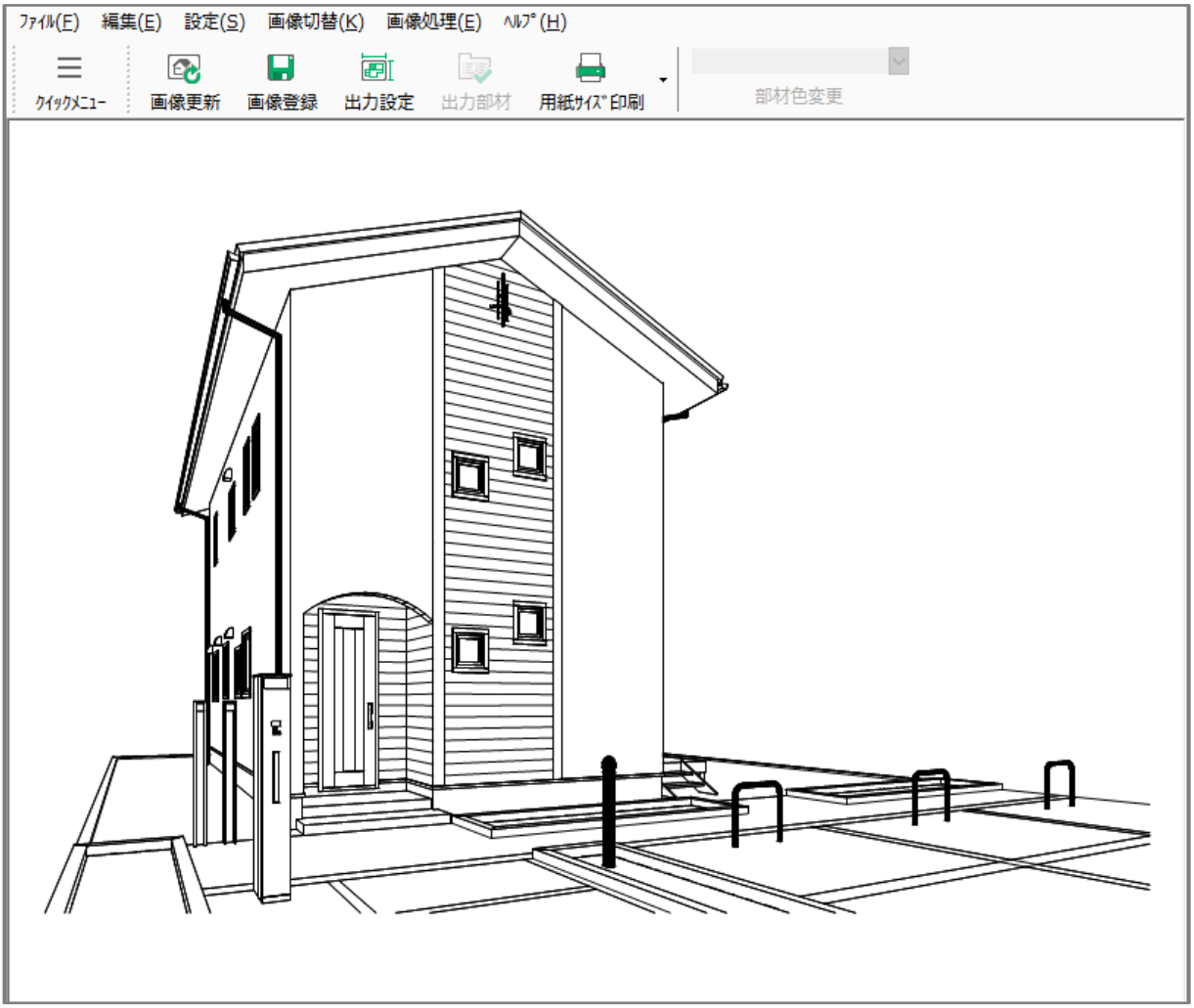
＊ (図面編集)や(図面マネージャー)で使用する場合は、保存場所は初期値のまま、ファイルの種類は「詳細図ファイル(*.sho)」形式で保存してください。

- **画像データとして保存する場合**

① (画像出力)をクリック

＊　画像出力の画面が表示されます。

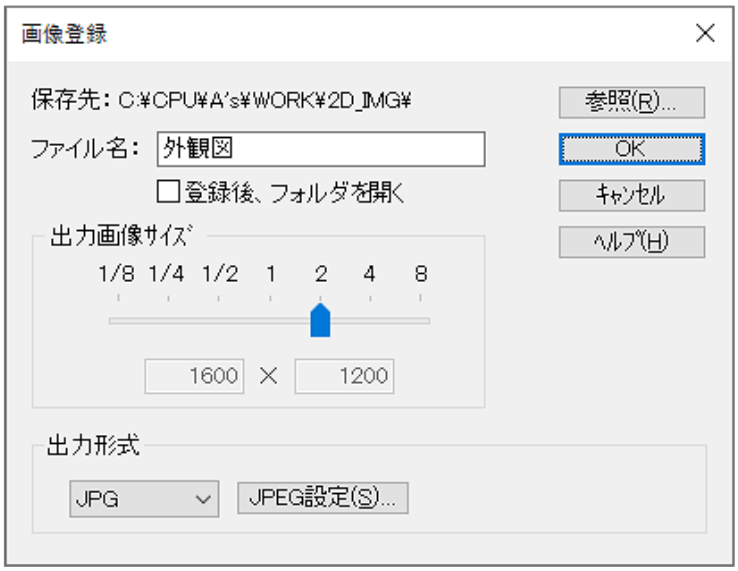
＊　「ファイル」⇒「画像出力」を選択してもかまいません。



② (画像登録)をクリック

＊　画像登録の画面が表示されます。

＊　「ファイル」⇒「画像登録」を選択してもかまいません。



③ 保存先を確認後、ファイル名、出力画像サイズ、ファイルの出力形式をそれぞれ設定し、「OK」をクリック

＊　「参照」をクリックすると保存先を変更できます。

【注意】

可変高樹木や灌木は、図面出力の対象外です。

建具リスト選択配置で配置したメーカーの建具や、部材色変更で選択した建具の柄も、図面出力に反映されません。

また、お持ちのシステム構成によっては、図面出力機能がない場合があります。

参考

「線画合成」を利用して、カラーパースに線画を合成して出力することができます。

＊　可変高樹木、灌木は図面出力されませんので、表示を外しています。

① 「設定」⇒「線画合成」をクリック

＊　「線画合成」が ON になります。

② レンダリングを実行

＊　隠線処理とレンダリングを実行後、カラーパースに線画を合成した状態で出力されます。